

かごしま子ども芸術センター事業年表

年	沿革
1972年	県内で最初の子ども劇場 鹿児島子ども劇場発足
1989年	国連子どもの権利条約採択 「県内すべての子どもたちに生の舞台を届ける」ことを目指し、鹿児島県子ども劇場協議会（当時連絡会）第1回鹿児島県子ども芸術祭典開催
1994年	「子どもの権利条約」採択 批准国（158番目）
1998年	第10回鹿児島県子ども芸術祭典を県内94市町村で開催
2001年	文化芸術振興基本法制定
2002年	<b>特定非営利活動法人 かごしま子ども芸術センター設立及び認証</b> 子どものための舞台芸術普及事業・舞台芸術体験事業・子どもにかかわる大人の研修事業スタート <b>幼稚園・保育園・学校公演普及事業開始</b>
2003年	第15回鹿児島県子ども芸術祭典開催（主催） 笑福寄席
2005年	鹿児島県文化振興条例制定 EU児童青少年演劇日本縦断公演フェスティバル2005inかごしま開催 <i>子どもに関わる大人のための研修・ワークショップ事業開始</i>
2006年	子どもミュージカル講座 鹿児島県文化振興財団（宝山ホール）との共催事業
2007年	
2008年	第20回鹿児島県子ども芸術祭典開催（次年度より同事業は子ども劇場協議会へ移行） 子ども舞台芸術フェスティバルinかごしま開催 かごしま子どもミュージカル「この花咲くや姫」 宝山ホールと共催
2009年	海外作品公演「スノーフレーク」 子どもパントマイム講座 <i>CEP~Children Experience Play~開始</i> <i>離島・小人口地域巡回事業開始</i> <i>~日本芸術文化振興基金助成事業~</i> 松元ヒロ ソロライブ（以降毎年開催） 保育に生かせる人形劇講座
2010年	<i>夏休み・子ども芸術体験プロジェクト~子どもゆめ基金助成事業~開始</i> 親子で笑顔プロジェクト~鹿児島県「育児の日」みんなで行動！子育て応援事業 ~文化庁 地域文化芸術振興プラン推進事業~ 「子どものためのミュージカルフェスティバル」 ＜イッツフォーリーズ「霧のむこうのふしぎな町」＞ ＜オペラシアターこんにゃく座「森は生きている」＞ 海外作品公演 韓国/劇団サガリ「時計が止まったある日」 芸術センター活動報告書作成
2011年	かごしま子ども芸術センター10周年事業 オペラシアターこんにゃく座「森は生きている」 海外公演作品 韓国/劇団ザバリ 「しまものがたりⅡオドルトギ」 <i>小規模校のための舞台公演支援基金「かんげき株主」開始</i> 小規模校舞台公演実施 文部科学省「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」6校
2012年	NPO 法人劇団道化・芸術センター共同企画離島公演 「吉林食堂」
2013年	文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」県内19地域36校 芸術センター活動報告書作成
2014年	子どもミュージカル講座（主催）
2015年	文化庁「平成27年度文化芸術による子供の育成事業~派遣事業」20地域45校 ブレ15周年記念事業 イッツフォーリーズ「ゲゲゲの鬼太郎」公演 宝山ホール主催カラフェスティバル・ミュージカル「ヤジロウと海乱鬼」協力 国民文化祭 鹿屋市公演 ミュージカル「花いくさ」協力 日本児童演劇協会・劇団道化 離島巡回公演「知覧・青春」6公演 協力 保育に生かせる人形劇講座
2016年	文化庁「平成28年度文化芸術による子供の育成事業~派遣事業」22地域53校 芸術センター活動報告書作成 子ども芸術センター15周年 記念講演 嶋村仁志氏 「国連のジェネラルコメントから見える今の日本の子どもたち」
2017年	文化庁「平成29年度文化芸術による子供の育成事業~派遣事業」22地域45校
2018年	文化庁「平成30年度コミュニケーション能力向上事業」7地域9校
	継続事業 <i>夏休み子ども芸術体験プロジェクト</i> 子ども無料化へ 継続事業